

5. 小学校における各教科・領域の年間指導計画等の作成について

ア 作成スケジュール



イ 担当教科分担

学 校	担当教科			自校にて作成	
砂川小	国語	書写	体育	特別活動	総合的な学習の時間 ※原案を踏まえて改良
豊沼小	社会	音楽			
中央小	外国語	外国語活動	図画工作		
空知太小	算数	道徳	家庭		
北光小	理科	生活			

※ 教職員人数、専科配置状況等を勘案して分担

ウ 作成にあたって

①作成する必要があるものについて

- A 年間指導計画・評価計画
- B 単元配当表

②作成枠について

③本市の小中一貫教育の推進を通して子どもたちに身に付けさせる「育成を目指す資質・能力」及び指導計画作成にあたって留意すべき点について

1	知 ↓ 各教科	自分から進んで学習に取り組むことができる力	主体性
2		毎日コツコツと学習を続けることができる力	粘り強さ
3		友達や周りの人たちと力を合わせて考えながら、課題を解決する力	協働性
<p>〔留意点〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元を見通して「主体的に学ばせる」時間と「協働的に学ばせる」時間を計画的に配置する：1・3 ○全国学力・学習状況踏査の時数を確保しておく（6年生4月） ○チャレンジテストの時数を確保しておく（全学年4月・7月・12月） 			
4	徳 ↓ 道徳科	周りの人に元気にあいさつして、多くの人と円滑な関係を築く力	あいさつ
5		周りの人に親切な気持ちでふれ合うことができ	親切さ・思いやり

		る力	
6		自分や他者の思いや考えをしっかりと伝え合うことができる力	コミュニケーション能力
<p>〔留意点〕</p> <p>○内容項目「親切、思いやり」「礼儀」「相互理解、寛容」について：4～6</p> <p>1. 実施時期を全学年でそろえる（学期初め、行事前 など戦略的に）</p> <p>2. 上記3つの内容項目について、年間を通して複数回取り上げる</p>			
7	体 ↓ 保健体育	規則正しい生活を自分の力で送ることができる力	基本的な生活習慣
8		体を動かすことは楽しいと感じたり思ったりすることができる力	運動の楽しさの実感
9		ケガや事故に遭わない安全な生活を送り、災害時に身を守ることができる力	危機回避力
<p>〔留意点〕</p> <p>○単元において「伸び」や「成長」を時間できる場面（時間）を設ける：7</p> <p>○外部人材を活用したり、関係機関と連携したりした多様な学習活動を設定する</p> <p>○避難訓練や1日防災学校などの学校行事等と指導内容・時期の関連性を図る</p> <p>○新体力テストに取り組む時数を確保しておく（全学年4月・7月・12月）</p>			
10	郷土 ↓ 総合	パソコンを活用して、情報収集したり適切にまとめたりできる力	情報処理力
11		外国の言語や文化を知ったり、外国の方と交流したりすることができる力	国際理解力
12		将来どんな仕事についたり、どんな人生を送るか考えることができる力	キャリア形成力

上記〔留意点〕を踏まえて、各教科等の年間指導計画を作成する。

④総合的な学習の時間（案）について

⑤作成物の提出について

- 提出期日：令和6年2月15日（水）
- 提出先：砂川市教育委員会指導参事まで
- 提出方法：データを入れたUSBを外勤で届ける
- その他
 - ・上記を踏まえて作成する。
 - ※「育成を目指す資質・能力」を高めるために効果的な学習内容、配当時数を設定する。
 - ・各学校で担当する教科の作成内容については、しっかりと間違い等の確認をした上で、提出する。
 - ・事務局で最終チェックを行った後、小中一貫教育推進委員会に諮り決定し、その後、再度USBで各校に全教科の完成データを届ける。※3月中旬を目途



(義務教育学校の肝となる教育活動)

1 概略

(1) 小中一貫教育を踏まえた独自カリキュラム

本市では、9年間を見据え、子どもの発達の段階に応じたきめ細かい指導と、前期課程と後期課程が一体となって学習面や生活面での切れ目のない支援にあたる小中一貫教育を推進することとしています。そこでは主に、次のことを目指した取組を進めることとしています。

ア 主体的・対話的で深い学びを通して「生きる力」を育むための資質・能力を養う。

イ 9年間を見通したカリキュラムの編成による学習指導の改善から、児童生徒の学力の向上に努める。

ウ 小学校から中学校への接続を円滑にし、環境の変化により起こる、いわゆる「中1ギャップ」などの状況の解消に努める。

エ 様々な課題を抱える児童生徒に対し、9年間を見据えた切れ目のない指導・支援を行う生徒指導体制を充実させる。

オ 将来を見据えて砂川市を支える人づくりと共生社会をつくるための素地づくりに取り組む。

「●●●●」は、砂川市義務教育学校ならではの教育活動を展開する独自カリキュラムとして、上記アとオを重点とします。

なお、カリキュラムは、「総合的な学習の時間」を核とし、生活科、特別活動等との関連を重視しながら、教科横断的な内容とします。

また、小中一貫教育の具体的な取組からは、それぞれ次のことを重点とします。

ア よりよく考え、自ら進んで学習に取り組む児童生徒 【確かな学力】

■ **教科等横断的な視点から9年間を見通した一貫した教育課程を編成**し、学習指導要領で示された**資質・能力の3つの柱をバランスよく育成**します。

イ 自他の命を大切にし、思いやりのある心豊かな児童生徒 【豊かな人間性】

■ 上級生が下級生に優しく、**思いやりの心で接する場面**や、**下級生が上級生への憧れを膨らませるような場面**を設定し、心豊かな児童生徒を育成します。

■ **異学年交流**や**地域貢献活動**など、**人との関り**を大切にした多様な活動を進め、**他者の個性を理解する力やコミュニケーション能力**などを育成します。

ウ 健康で安全な生活を心がけ、自ら進んで運動に親しむ児童生徒 【健やかな体】

■ **家庭や地域との連携**の充実を図り、児童生徒の発達の段階を踏まえた**基本的な生活習慣や食習慣の定着**を図り、**健康で安全な学校生活**を送る児童生徒を育成します。

エ ふるさと「砂川」に誇りをもつ児童生徒 【郷土を愛する心】

■ **家庭や地域、地元企業などと連携した体験学習**を通して、**ふるさとを大切に**する心をもたせ、**学びを地域に生かそうとする態度**を育てます。

■ **コミュニティ・スクール**を活用し、地域の人材や地元企業などの教育資源を活用した**職場体験・職場訪問等**を通して、児童生徒の**キャリア実践力**を育成します。

(2) 目的

生まれ育ったまちの自然や歴史、文化、産業等について、「人との関わり」を通して学ぶことにより、ふるさと「すながわ」に誇りと愛着を抱くとともに、将来の夢や希望を掲げて、自らの人生を豊かなものとするたくましいチャレンジ精神をもって、やがては郷土の発展に寄与したいと思える人材を育成します。

(3) 育成を目指す資質・能力

「●●●●」の学習においては、9年間を通して「21世紀型スキル」の育成を目指します。

	実際の社会や生活で生きて働く 知識及び技能	未知の状況にも対応できる 思考力、判断力、表現力など	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力、人間性など
1st ステージ 【基礎・基本定着期】	I C T活用能力	課題発見力	コミュニケーション能力
2nd ステージ 【基礎・基本徹底期】	情報リテラシー	批判的思考力	コラボレーション能力
3rd ステージ 【個性・能力伸長期】	プレゼンテーション能力	創造力	キャリア形成能力

(4) 学習の柱

ア 自然

市民憲章にうたわれている「緑美しく水豊かなまち」すながわの自然について、五感を活かして学ぶことを通して、自然環境の大切さやふるさとのよさに対する理解を深める。

イ 歴史

すながわの歴史について、苦難を乗り越え、まちづくりを推進してきた先人の思いに触れながら学ぶことを通して、空知、北海道、日本、世界へと視野を広げるとともに、ふるさとの魅力に対する理解を深める。

ウ 産業

農林業や商工業、観光など、すながわの産業について、働く人の知恵や工夫、産業を育て守る人の思いや願いを知りながら学ぶことを通して、ふるさとを生きる人のたくましさや真摯な姿勢、魅力に気づき、自らのキャリア形成に活かす。

(5) 学びにおいて重視する視点

ア 本市の豊かで多様な人的・物的資源を効果的に、最大限活用することを重視する。特に、まちづくりで重視されている、まちづくりの主役である「市民（人）」との関わりを大切にする。

イ 探求的・体験的な学びを重視する。

ウ 学習活動において、I C T機器を活用することを重視する。

エ 学びが「外」に開かれていくことを重視する。

2 「●●●●」の構造

(1) 目標や教科との関連

砂川市第7期総合計画

令和3年度（2021年）～令和12年度（2030年）

【基本理念】

これまで築いてきた「まちづくりの主役は市民」の考えを継承するとともに、先人たちが築きあげてきた豊かな自然環境、地域を支える産業、歴史や文化などの地域資源を活かした魅力ある「まち」を礎とし、市民の主体的な関わりを通して、明るい未来を実現できるまちづくりを進めます。

【めざす都市像】 自然に笑顔があふれ 明るい未来をひらくまち

恵まれた自然環境の中で、充実した医療・保健・福祉・教育環境のもと、子ども達はのびのびと育ち、成長を見守る大人達も健康でいきいきと暮らし、生活に対する安心感や日々の幸せから、市民の笑顔が絶えないまちを目指します。

笑顔があることで家族、地域、学校、職場など様々な人を結びつけ、そのつながりが『ちから』となって途切れることなく未来へと続き、「ずっと住みたい」、「これから住みたい」、「帰ってきたい」と思えるような、愛着を持てるまちづくりを、市民と行政が一つになって進めていくまちを目指します。

砂川市教育目標

令和3年度（2021年）～令和12年度（2030年）

【基本理念】 豊かな心と 学ぶ力を育むまち

【目 標】

知

よりよく考え 未来を生きる力を
共に 学び続ける人

徳

豊かな心を持ち 共に 思いやる人

文化・スポーツ

文化やスポーツ・レクリエーションを
楽しみ 共に 健やかな成長を目指す人

郷土

すながわを誇りに思い
共に 地域を支え輝く人

学校教育目標：自分を磨き、ともによりよい未来を創造する子どもの育成

【知】 よりよく考え、主体性と協働性を高めながら学び続ける子

【徳】 思いやりにあふれ、豊かな人間性をもって人とともに生きる子

【体】 進んで体を動かし、安全で健康的な生活をつくる子

【郷土】 ふるさとのよさに触れ、夢と志を抱いて未来を切り拓く子

生活科

【教科目標】

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 知識及び技能

活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。

(2) 思考力、判断力、表現力等

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。

(3) 学びに向かう力、人間性等

身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

特別活動

【目標】

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

(1) 知識及び技能

多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。

(2) 思考力、判断力、表現力等

集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。

(3) 学びに向かう力、人間性等

自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

総合的な学習の時間

【目標】

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 知識及び技能

探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 思考力、判断力、表現力等

実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 学びに向かう力、人間性等

探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

教科横断的なカリキュラムを編成

●●●●の目標と育成を目指す資質・能力

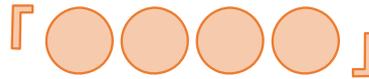
【目標】

すながわの「人」との関わりを通して、すながわの魅力を再認識し、まちの未来を考え、社会の一員として未来を生き抜く力を育成します。

【育成を目指す資質・能力】

すながわの自然・歴史・産業などについての理解を深め、まちづくりを推進してきた先人の英知や労苦に思いを馳せるとともに、未来社会のあるべき姿を想像し、その実現に向けて社会参画するために必要な 21 世紀型スキルである「ICT活用能力」「情報リテラシー」「プレゼンテーション能力」「課題発見力」「批判的思考力」「創造力」「コミュニケーション能力」「コラボレーション能力」「キャリア形成能力」を育成します。

(2) 「●●●●」全体構造図



【目標】
 すながわの「人」との関わりを通して、すながわの魅力を再認識し、まちの未来を考え、社会の一員として未来を生き抜く力を育成する。

【9年間で育てる子どもの姿】
 ふるさとのよさに触れ、夢と志を抱いて未来を切り拓く子

情報処理力 国際理解力 キャリア形成力

	学習内容 ねらい	自然	歴史	産業
1st ステージ (1～4年)	学校周辺の様子から市全体に目を向け、自然の豊かさにふれるとともに、郷土に残る伝統や砂川市ではたらく人について、体験的な学習活動を通して知る。	【育成を目指す資質・能力】 知る・体験する ICT活用能力・課題発見力・コミュニケーション能力		
		○栽培活動 ○生き物調べ ○水と共に生きる ○公園づくり ○防災教室 ○学校案内	○昔遊び ○街頭もちつき ○北海道義士祭 ○お祭り企画 ○開拓の歴史	○まち探検、お店探検 ○工場見学 ○農業体験 ○消防署、警察署 ○医療施設
2nd ステージ (5～7年)	砂川市全体の様子から空知、北海道に目を向け、砂川市・空知・北海道の観光資源について、探求的な学習活動を通して理解を深める。	【育成を目指す資質・能力】 調べる・感じる 情報リテラシー・批判的思考力・コラボレーション能力		
		○世界自然遺産 ○環境問題 ○地域 de 防災	○世界文化遺産 (北海道の遺跡群) ○アイヌの人々 ○炭鉄港	○高齢者施設 ○障がい者施設 ○保育所、幼稚園 ○お菓子作り ○ようこそ先輩 ○砂高生との交流
3rd ステージ (8～9年)	北海道から日本、世界へと目を向け、様々なイノベーションに気付く体験的・探求的な学習活動を通して、自らのキャリアをデザインし、社会の中で生きる夢と希望を育む。	【育成を目指す資質・能力】 創る・発信する プレゼンテーション能力・創造力・キャリア形成能力		
		○イベント企画 ・砂川編 ・北海道編	○国際理解 ○まちづくりの未来	○職場体験 ○北海道の産業 ○起業家教育 ○生き方教育

(3) 学年別学習内容と時数

1年生【〇〇時間】(生活科・道徳科・学級活動との教科横断的な活動)

時 数	自然	歴史	産業
内 容	○栽培活動 ○生き物調べ	○昔遊び	○まち探検、お店探検
ねらい	作物や植物を育てる体験や学校の周りの生き物を探す活動を通して、自然の不思議さや面白さに気付く。	昔の子供たちが楽しんでいた様々な遊びに触れ、今との違いを体感する。	学校周辺の散策を通して、身近な環境にあるお店や施設に気付く。

2年生【〇〇時間】(生活科・道徳科・学級活動との教科横断的な活動)

時 数	自然	歴史	産業
内 容	○栽培活動 ○生き物調べ	○昔遊び	○まち探検、お店探検
ねらい	作物や植物を育てる体験や北海道に生息する生き物を知ることを通して、自然の多様性と有限性について理解する。	地域の方をお招きし、昔の生活の様子や遊びについてのお話を聞いたり、実際に遊びを体験したりすることを通して、昔の暮らしについて思いを寄せる。	砂川市内のお店を訪問して、商店で働く人のお話を聞いたり、働く姿を見たりすることを通して、勤労に対する意識を高める。

3年生【70時間】(社会科・理科との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り各 1時間

時 数	自然【30時間】	歴史【18時間】	産業【20時間】
内 容	○ 生き物調べ ○水と共に生きる※ ○学校案内※	○街頭もちつき ○北海道義士祭 ○お祭り企画	○工場見学 ○消防署、警察署
ねらい	これまでの学習内容を踏まえ、生物についてテーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、命の尊さや環境保護の重要性についての認識を深める。	地域の方をお招きし、砂川の伝統的な行事やお祭りについてのお話を聞いたり、資料を見たりして理解を深め、自分たちの「お祭り」を企画する。	工場で働く人や人々の暮らしを守る仕事に従事している人のお話を聞いたり、働いている様子を見たりすることを通して、苦労や喜びを知り、勤労に対する興味や関心を高める。

3年生【70時間】（社会科・理科との教科横断的な内容）

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時数	自然【30時間】	歴史【18時間】	産業【20時間】
内容	<p>○生き物調べ</p> <p>○水と共に生きる※</p> <p>○学校案内※</p>		
ねらい	<p>砂川市と川の関係について施設の方からお話を聞いたり、施設を見学したりすることを通して、川が生活を豊かにしてくれることや人々の生活に牙をむくことがあること、河川環境保全の大切さなどへの理解を深める。※</p> <p>これまでの学習内容を踏まえ、学校の周りに生息する動植物についてまとめ、後輩をガイドしながら説明することを通して、命の尊さや環境保護の重要性についての認識を深める。※</p>		

4年生【70時間】（社会科・理科との教科横断的な内容）

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時数	自然【26時間】	歴史【19時間】	産業【23時間】
内容	<p>○防災教室</p> <p>○公園づくり</p>	<p>○開拓の歴史</p>	<p>○農業体験</p> <p>○医療施設</p>
ねらい	<p>自然の猛威についての理解を深め、災害に対して適切な行動がとることができる態度を育む。</p> <p>これまでの学習内容を踏まえ、砂川市の自然の中で多くの人がかつろぐことができる「夢の公園」を創造する。</p>	<p>北海道開拓の歴史についてテーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、北海道の発展の経緯について理解を深める。</p>	<p>稲作に従事している人のお話を聞くとともに、実際に稲作を行い、食を支える仕事の尊さや苦勞を知るとともに、勤勞に対する意識を高める。</p> <p>医療に従事している人のお話を聞き、命を支える仕事の尊さや苦勞を知るとともに、勤勞に対する意識を高める。</p>

5年生【70時間】（社会科・理科との教科横断的な内容）

※オリエンテーション・振り返り各1時間

時数	自然【20時間】	歴史【18時間】	産業【30時間】
内容	○世界自然遺産	○世界文化遺産 （北海道の遺跡群）	○高齢者施設 ○障がい者施設
ねらい	北海道の自然遺産について調べ、北海道のもつ自然の雄大さやすばらしさを知るとともに、これまで学んだ砂川市の自然環境について、多くの方に魅力を伝える方法を考え、発表する。	北海道の縄文遺跡群についてテーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、本道の歴史について理解を深める。	砂川市の障がい者や高齢者への福祉に携わる方のお話を聞いて、現状を知り、実際の施設訪問による様々な活動を通して、全ての人に住みよいまちづくりについて考える。

6年生【70時間】（社会科・道徳科・家庭科との教科横断的な内容）

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時数	自然【13時間】	歴史【24時間】	産業【31時間】
内容	○環境問題	○アイヌの人々	○保育所、幼稚園 ○お菓子作り
ねらい	砂川市や北海道の豊かな自然環境を守っていくためにどのようなことが必要かを考える活動を通して、郷土の自然を大切にすることを育む。	アイヌの人々に関わる歴史や文化など、テーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、文化や慣習を尊重する態度を育む。	保育や幼児教育に携わる方のお話を聞いたり、実際に体験したりすることを通して、子育てに関わる職業への理解を深める。 「スイーツ」が砂川市のまちづくりの顔の1つになっていることを理解し、お菓子を作っている方からお話を聞くことを通して、その苦労や面白さを知るとともに、実際に、お菓子作りを体験して、勤労が人を喜ばせることにつながることに気付く。

7年生【70時間】（社会科・道徳科・学級活動との教科横断的な内容）

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時 数	自然【25時間】	歴史【30時間】	産業【15時間】
内 容	○地域 de 防災	○炭鉄港	○砂高生との交流 ○ようこそ先輩
ねらい	地域の方と協働した防災訓練を企画・立案し、実際に災害が発生することを想定した避難訓練を行うことを通して、市民意識を高める。	炭鉱を中心とした空知の発展と本道産業の歴史について、課題をもとに主体的に調べ、空知（砂川市）の歴史への理解を深める。	本校の卒業生をゲストとして招き、進路選択の際に考えたことや、働くことの素晴らしさや楽しさについての話を聞くことを通して、将来の生き方について考える。 砂川高校の生徒から、高校生活の実際や、進路選択の際に考えたこと、今後の夢について話を聞くことを通し、進路実現に向けた意欲化を図る。

8年生【70時間】（社会科・英語科との教科横断的な内容）

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時 数	自然【16時間】	歴史【7時間】	産業【45時間】
内 容	○イベント企画 ・砂川編	○国際理解	○職場体験 ○北海道の産業
ねらい	これまでの学習内容を踏まえ、砂川市の自然環境や地域資源を生かしたイベント企画を立案することを通して、砂川市の魅力を再認識し、郷土への愛着を育む。	国際化が進む社会情勢に着目し、北海道の文化や特色、魅力を外国の方に知ってもらうプレゼンをするを通して国際感覚を高める。	職業体験を通して、勤労の苦労や喜びに気付くとともに、自身の適性を見つめ、将来の生き方を考える。 北海道産業の特徴について、テーマをもとに設定した課題について主体的に調べ、本道の課題や魅力を探り、発展に向かうための手立てを考える。

時 数	自然	歴史【28時間】	産業【10時間】
	《総合》イベント企画・北海道編【30時間】		
ねらい	これまでの学習内容を踏まえ、北海道の自然環境や地域資源を生かしたイベント企画を立案することを通して、北海道の魅力を再認識し、郷土への愛着を育む。		
内 容		○まちづくりの未来	○起業家教育 ○金融経済学習 ○生き方教育
ねらい	<p>「株式学習ゲーム」を体験することを通して資金管理と意思決定、お金や金融の働き、経済変動と経済政策等について理解を深める。</p> <p>◆「株式学習ゲーム」は、3～4人のチームに分かれた生徒たちが、仮想所持金(1,000万円)をもとに、東京証券取引所上場銘柄を対象に、生徒がどの銘柄を売買するのか議論しながら、実際の株価(終値)に基づいてウェブ上で株式の模擬売買を行う教材。</p>	<p>これまでの学習内容を踏まえ、砂川市をより魅力あるまちとするためのプランを考えることを通して、砂川市の魅力を再認識し、郷土への愛着を育む。</p>	<p>会社を経営している方をお招きし、お話を聞くことを通して、経済の仕組みや起業について理解を深め、就労への意欲を高める。</p> <p>銀行員などの金融に携わっている方をお招きし、お話を聞くことを通して、金融や経済の仕組みについて理解を深め、経済社会における就労の現実への認識を深める。</p> <p>自分自身の特性を振り返りながら、将来像を思い描き、自己実現に向けてどのように生きるべきかを考え、発表する。</p>

3 「総合的な学習の時間」年間指導計画

(1) 3年生

3年生【70時間】(社会科・理科との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時数	自然【30時間】	歴史【18時間】	産業【20時間】
内容	<p>○生き物調べ</p> <p>○水と共に生きる※</p> <p>○学校案内※</p>	<p>○街頭もちつき</p> <p>○北海道義士祭</p> <p>○お祭り企画</p>	<p>○工場見学</p> <p>○消防署、警察署</p>
ねらい	<p>これまでの学習内容を踏まえ、生物についてテーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、命の尊さや環境保護の重要性についての認識を深める。</p>	<p>地域の方をお招きし、砂川の伝統的な行事やお祭りについてのお話を聞いたり、資料を見たりして理解を深め、自分たちの「お祭り」を企画する。</p>	<p>工場で働く人や人々の暮らしを守る仕事に従事している人のお話を聞いたり、働いている様子を見たりすることを通して、苦労や喜びを知り、勤労に対する興味や関心を高める。</p>

学期	学期時数	月	月時数	領域(テーマ)	学習活動	活動時数
1	33	4	1	オリエンテーション	<p>【1年間の学習の見通し】</p> <p>◆3年生で学習することについての見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等 	5
			1	自然	<p>【生き物しらべ】</p> <p>◆知っている動物の種類や名前などを交流することを通して、より多くの種類の動物について知識を広げる。(理科との関連)</p>	
			1	自然	<p>【学校案内】</p> <p>◆これまでの栽培学習の経験を振り返りながら、植物や作物の種類について知識を広げる。(理科との関連)</p>	
			1	産業	<p>【人々の安全・安心を守る】</p> <p>◆登下校時や避難訓練時を想起させ、自分たちを危機から守るための仕事をしている人の存在に気付かせる。</p> <p>◆警察署や消防署で働く人が、どのような仕事をしているのか想像したり調べたりして、働くことにどのような喜びややりがいを感じているか考える。(社会科との関連)</p>	
			1	自然・産業 熊対応講習会	<p>【生き物しらべ】【人々の安全・安心を守る】</p> <p>◆外部講師を招聘し、ヒグマの生態やヒグマ被害に遭わないようにするための方法などについてお話をいただき、ヒグマ(自然)との共生について考えるとともに、鳥獣被害から私たちの暮らしを守っている人の存在に気付く。</p>	

		5	2	自 然	【学校案内】 ◆グループでどんな植物や作物を育てたいかを考える。 (理科との関連も考慮) ◆実際に作物や植物を育て、学級園の整備を継続して行うことで自然観を育み、命の有限性に気付かせる。	4
			2	産 業	【人々の安全・安心を守る】 ◆警察署で働く人に聞いてみたいことを考え、グループでまとめる。 ◆警察官に来ていただいて、働くことのやりがいや喜びについてお話ししていただく。	
		6	2	自 然	【学校案内】 ◆学級園の整備を継続して行うことで、植物や作物の成長の様子をとらえ、植物の生命力に目を向ける。	11
			4	自 然	【生き物しらべ】 ◆これまでの学習を振り返って、生態や特徴など、具体的に調査を行う対象動物を決める。 ◆調査・見学活動を行うにあたって、調べる内容を決め調べられる場所・方法を考えながら、計画を立てる。	
			5	産 業	【人々の安全・安心を守る】 ◆消防署で働く人に聞いてみたいことを考え、グループでまとめる。 ◆消防署を見学し、仕事や訓練の様子を見たり、働くことのやりがいや喜びについてお話ししたりしていただく。 (社会科との関連も考慮)	
		7	9	自 然	【生き物しらべ】 ◆計画に基づき、実際に動物を調べ、予想した自分たちの考えと同じかどうか確認・理解する。 ◆調べたことを、スライド等にまとめ、わかりやすく伝える。	13
			4	自 然	【学校案内】 ◆学校周辺の植物を観察し、後輩や保護者等に紹介したい植物を決める。 ◆紹介する植物について調べ学習を行い、レポート文や説明パネルを作成する。 ◆グループで後輩を案内するルートや説明順を決める。 ◆後輩や保護者等をガイドしながら、学校周辺の植物について説明する。	
2	32	8	2	産 業	【人々の暮らしと心を豊かにする】 ◆砂川市で作られている「もの」について、知っていることを紹介し合ったり調べたりして知識を広げる。 ◆工場で働く人が、どのような仕事をしているのか想像したり調べたりして、働くことにどのような喜びややりがいを感じているか考える。 (社会科との関連)	4
			2	自 然	【学校案内】 ◆学級園の整備に関わるこれまでの記録をもとに、作物の生育状況や世話の仕方、天候の影響などについて考える。	

		9	3	自 然	【学校案内】 ◆学級園の整備に関わるこれまでの記録をもとに、作物の生育状況や世話の仕方、天候の影響などについて考え、話し合う。 ◆これまでの学習を通して、わかったことや気付いたことを記録、発表し合い、活動を振り返る。	10
			5	産 業	【人々の暮らしと心を豊かにする】 ◆工場で働く人に聞いてみたいことを考え、グループでまとめる。 ◆工場を見学し、仕事の様子を見たり、働くことのやりがいや喜びについてお話ししたりしていただく。 ※工場見学が難しい場合は、工場で働く方をゲストティーチャーとしてお招きし、お話を聞く。	
			2	歴 史	◆砂川市で行われているお祭りや行事について調べ、まちづくりや歴史の積み重ねを通して「伝統」がつけられていくことに気付く。(社会科との関連)	
		10	5	産 業	◆これまで学習をしてきた、人々の暮らしを守る人や人々のくらしと心を豊かにする人について振り返り、気付いたことや感じたことをまとめ、働くことの意義に目を向ける。 ◆自分が着目した仕事を取り上げて、素敵だなと感じたことを友達に紹介するスライド等を作成する。 ◆スライド等をもとに、学習を通して自分が感じたり考えたり、気付いたりしたことを発表し合う。	10
			4	歴 史	◆砂川市で行われているお祭りや行事に携わられている方に聞いてみたいことを考え、グループでまとめる。 ◆砂川市で行われているお祭りや行事に携わられている方からお話を聞き、お祭りや行事にかける思いや願いを理解する。	
			1	自 然	【学校案内】 ◆教材園の整備をする。	
		11	3	歴 史	◆自分たちで運営するお祭りの内容を考える。	3
		12	5	歴 史	◆お祭りを行う準備をする。	5
3	5	1	0			5
		2	4	歴 史	◆企画したお祭りを運営する役割分担をする。 ◆後輩や友達を招いてお祭りを体験してもらう。	
		3	1	学びの振り返り	【1年間の学習の振り返り】 ◆3年生で学習したことについての振り返りを行い、成果と課題を考える。	
合計	70		70			70

(2) 4年生

4年生【70時間】(社会科・理科との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時数	自然【26時間】	歴史【19時間】	産業【23時間】
内容	○防災教室 ○公園づくり	○開拓の歴史	○農業体験 ○医療施設
ねらい	自然の猛威についての理解を深め、災害に対して適切な行動がとることができる態度を育む。 これまでの学習内容を踏まえ、砂川市の自然の中で多くの人がかつろぐことができる「夢の公園」を創造する。	北海道開拓の歴史についてテーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、北海道の発展の経緯について理解を深める。	稲作に従事している人のお話を聞くとともに、実際に稲作を行い、食を支える仕事の尊さや苦労を知るとともに、勤労に対する意識を高める。 医療に従事している人のお話を聞き、命を支える仕事の尊さや苦労を知るとともに、勤労に対する意識を高める。

学期	学期時数	月	月時数	領域 (テーマ)	学習活動	活動時数
1	38	4	1	オリエンテーション	【1年間の学習の見通し】 ◆4年生で学習することについての見通しをもつ。 ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等	4
			1	自然	【防災教室】 ◆昨今の異常気象等を踏まえ、ここ数年で我が国を襲った災害について振り返りながら、災害の恐ろしさを理解するとともに、災害に見舞われた際どのような行動をとるべきか考える。(社会科・理科との関連)	
			1	歴史	【開拓の歴史】 ◆北海道の今と昔を比較しながら、未開の地であった北海道が屯田兵などによって切り拓かれた歴史があることを知る。(社会科との関連)	
		1	産業	【農業体験】 ◆砂川市の地図をもとに、農作物がつくられているエリアに着目し、農業が砂川市の産業の大きな1つであることに気付くとともに、砂川市ではどのような農作物がつくられているか、友達と交流する。(社会科との関連)		
		5	1	自然	【防災教室】 ◆市役所防災部局職員に来ていただいて、砂川市の災害の歴史や現在の取組についてお話していただく。	6

			2	歴史	【開拓の歴史】 ◆屯田兵や昔の家屋、暮らしぶりについて、タブレット等を活用して調べる。	
			3	産業	【農業体験】 ◆米作に注目し、米づくりに携わる農家の方の1年間の仕事について、調べたことをまとめる。 ◆市役所農政課職員に来ていただいて、砂川市の米作についてお話していただく。 ◆田植え体験に向けての準備を行う。	
		6	2	自然	【防災教室】 ◆砂川遊水地の職員に来ていただいて、ハザードマップの見方や水害から身を守るために必要なことについてのお話を聞く。	11
			5	歴史	【開拓の歴史】 ◆これまでの学習を振り返って、実地調査で重点的に調べる事柄を決める。 ◆調査・見学活動を行うにあたって、調べる内容を決め調べられる場所・方法を考えながら、計画を立てる。	
			4	産業	【農業体験】 ◆実地に向かい、田植え体験を行う。	
		7	7	自然	【防災教室】 ◆市役所防災部局職員に来ていただいて、避難所体験を行う。(段ボールベッドづくり等) ◆ネイパル砂川の協力により、「ネイパルAP」の体験を通して砂川市の避難所の位置を確認する。 ◆陸上自衛隊滝川駐屯地の自衛官に来ていただき、災害車両を見たり、災害救助のことに関わる話を聞いたりすることを通じて、人命救助にあたる人々の思いに触れる。 ◆これまで防災について学んだことを振り返り、感想をまとめる。	17
			10	歴史	【開拓の歴史】 ◆計画に基づき、調査活動を行い、考えと同じかどうか確認・理解する。 ◆調べたことを、スライド等にまとめ、北海道の発展の経緯についてわかりやすく伝える。	
2	27	8	2	自然	【公園づくり】 ◆これまでの学習を振り返り、砂川市の豊かな自然について自分が気に入っていることを互いに紹介し合う。 ◆これまでの砂川市の「まちづくり」の歴史を踏まえ、これから砂川市に公園をつくるとしたら、どのような公園をつくるか想像を広げる。	4
			1	産業	【医療の仕事】 ◆病院で働く人は、どのような仕事をしているのか、自身の経験や医療に従事している家族のことなどを想起しながら考え、交流する。	
			1	歴史	【開拓の歴史】 ◆発表物を掲示板に貼り、他学年に取組を紹介する。	

		9	3	自 然	【公園づくり】 ◆個人で想像した理想の公園像について、グループ内で互いに交流し合い、グループとしての公園像を想像する。 ◆想像をもとに、イメージ図としてイラスト化する。	6
			3	産 業	【農業体験】 ◆稲刈り体験に向けての準備を行う。 【医療の仕事】 ◆病院で働く方をゲストティーチャーとしてお招きし、働くことのやりがいや喜び、この仕事に就いた動機などについてお話ししたりしていただく。	
		10	3	自 然	【公園づくり】 ◆想像したことをもとに、グループでイメージ図としてイラスト化する。	8
			5	産 業	【農業体験】 ◆稲刈り体験を行う。 ◆米農家の方をゲストティーチャーとしてお招きし、働くことのやりがいや喜びについてお話ししていただく ※お米を使った様々な加工品などを取り上げ、創意工夫した農業の在り方についても気づかせていただく。	
		11	2	自 然	【公園づくり】 ◆想像したことをもとに、グループでイメージ図としてイラスト化する。	4
			2	産 業	【医療の仕事】 ◆病院で働く方をゲストティーチャーとしてお招きし、働くことのやりがいや喜び、この仕事に就いた動機などについてお話ししたりしていただく。	
		12	5	産 業	◆これまで学習をしてきた、農業に携わる人や医療に携わる人について振り返り、気付いたことや感じたことをまとめ、働くことの意義に目を向ける。 ◆自分が着目した仕事を取り上げて、素敵だなと感じたことを友達に紹介するスライドを作成する。 ◆スライドをもとに、学習を通して自分が感じたり考えたり、気付いたりしたことを発表し合う。	5
3	5	1	0			5
		2	4	自 然	【公園づくり】 ◆想像したことをもとに、グループでイメージ図としてイラスト化する。 ◆イラストをもとに、砂川市にふさわしい理想の公園を紹介し合う。	
		3	1	学びの振り返り	【1年間の学習の振り返り】 ◆4年生で学習したことについての振り返りを行い、成果と課題を考える。	
合計	70		70			70

(3) 5年生

5年生【70時間】(社会科・理科との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り各1時間

時数	自然【20時間】	歴史【18時間】	産業【30時間】
内容	○世界自然遺産	○世界文化遺産 (北海道の遺跡群)	○高齢者施設 ○障がい者施設
ねらい	北海道の自然遺産について調べ、北海道のもつ自然の雄大さやすばらしさを知るとともに、これまで学んだ砂川市の自然環境について、多くの方に魅力を伝える方法を考え、発表する。	北海道の縄文遺跡群についてテーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、本道の歴史について理解を深める。	砂川市の障がい者や高齢者への福祉に携わる方のお話を聞いて、現状を知り、実際の施設訪問による様々な活動を通して、全ての人に住みよいまちづくりについて考える。

学期	学期時数	月	月時数	領域 (テーマ)	学習活動	活動時数
1	32	4	1	オリエンテーション	【1年間の学習の見通し】 ◆5年生で学習することについての見通しをもつ。 ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等	4
			2	自然	【世界自然遺産】 ◆これまでの学習を振り返り、様々な自然体験をしたことを想起し、緑あふれる公園都市「すながわ」の魅力に目を向ける。(社会科・理科との関連) ◆北海道には世界自然遺産があること、その場所やどのような点が評価されているのかを調べ、互いに交流し合う。	
		1	歴史	【世界文化遺産(北海道の遺跡群)】 ◆北海道の開拓の歴史を振り返り、開拓以前の北海道はどのような歴史をもち、どのような人が暮らしていたのかを知る。(社会科との関連)		
		5	6	自然	【世界自然遺産】 ◆遊水地の職員に来ていただいて、砂川市の水辺の生態系についてお話していただく。 ◆ゲストティーチャーをお招きし、北海道の自然環境やそれらと共存する人間の在り方についてお話をしていただく。 ※道民の森職員、中央小学校公務補 佐藤氏 空知単板砂川職員 浦氏、美唄市郷土資料館職員 ◆北海道の自然遺産について、知床の自然環境について、環境保護や生態系の維持などについて、テーマを決めて調べ学習を進める。	10

		4	歴史	<p>【世界文化遺産（北海道の遺跡群）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆北海道の縄文遺跡群が、世界文化遺産に指定されていることを知り、その場所にどのような遺跡があるのかを探る。※「北海道・北東北の縄文遺跡群」youtube ◆縄文遺跡から発掘されたものや、発掘されたものから推測される当時の人々の暮らしなどについてタブレット端末等を活用して調べる。 		
		6	8	自然	<p>【世界自然遺産】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆砂川市の自然環境について、山林や水辺の現地調査を通して、その特徴を探り、知床との共通点や相違点を考える。 	11
		3	歴史	<p>【世界文化遺産（北海道の遺跡群）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「縄文遺跡VRツアー」を体験し、縄文遺跡群の広さや環境について認識を広げる。 ◆これまで調べたことを踏まえながら、講師の先生に質問したいことを整理する。 		
		7	4	自然	<p>【世界自然遺産】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆これまで学習してきた知床の自然環境についてまとめる作業を通して、砂川市の自然環境について考えを深める。 ◆まとめたレポートを交流し合う。 ◆これまで学んだことを振り返り、感想をまとめる。 	7
		3	歴史	<p>【世界文化遺産（北海道の遺跡群）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆外部講師をお招きし、北海道の縄文遺跡群の歴史的価値・背景などについて講話をいただく。 ◆外部講師に様々な質問をぶつけ、疑問点を解決し、新たな興味・関心を高める。 <p>※</p>		
2	33	8	7	歴史	<p>【世界文化遺産（北海道の遺跡群）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆これまで学習してきたことを踏まえ、北海道旅行に来る人に紹介するという仮定のもと、北海道の縄文遺跡群の歴史や背景、出土品などについてスライドにまとめる。 ◆まとめたものを紹介し合い、縄文遺跡群への理解を深め合い、北海道の歴史を知る。 ◆発表物を掲示板に貼り、他学年に取組を紹介する。 	7
		9	4	産業	<p>【福祉の仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「福祉」とは何かということについて理解する。 ◆高齢者施設や障がい者施設で働く人は、どのような仕事をしているのか、施設利用や施設に従事している家族のことなどを想起しながら考え、交流する。 ◆高齢者施設や障がい者施設でどのようなことをしているのか、インターネットや書籍、パンフレットなどを素材として調べる。 	4
		10	7	産業	<p>【福祉の仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆施設で働く方をゲストティーチャーとしてお招きし、お話を聞くことを伝え、これまで調べてきたことや自分自身が興味・関心をもったことから質問したい事柄を整理する。 ◆高齢者施設と障がい者施設で働く方をゲストティーチャーとしてお招きし、働くことのやりがいや喜び、こ 	7

					の仕事に就いた動機などについてお話ししたりしていただく。 ※願い、理想などもお話に盛り込んでいただく ◆高齢者や障がい者の疑似体験をし、施設を利用している人たちの困難を体感する。	
		11	10	産 業	【福祉の仕事】 ◆高齢者施設を訪問するうえで、どのようなことをしたら施設の利用者の方に喜んでもらえるかを考える。 ◆高齢者施設訪問で企画することの準備を行う。 ◆高齢者施設を訪問し、そこで働く人はどのような仕事をしているのかを見聞きし、理解を深める。 ◆高齢者の方と交流する。	10
		12	5	産 業	【福祉の仕事】 ◆訪問で接した高齢者の方にメッセージを書く。 ◆福祉についての学習を通して、わかったこと、気付いたこと、考えたことや知ったこと、感じたことについてスライド等にまとめる。	5
3	5	1	0			5
		2	4	産 業	【福祉の仕事】 ◆福祉についての学習を通して、わかったこと、気付いたこと、考えたことや知ったこと、感じたことについてスライド等にまとめる。 ◆スライド等をもとに、学習の成果を発表し合う。	
		3	1	学びの振り返り	【1年間の学習の振り返り】 ◆5年生で学習したことについての振り返りを行い、成果と課題を考える。	
合計	70		70			70

(4) 6年生

6年生【70時間】(社会科・理科・家庭科との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時 数	自然【13時間】	歴史【24時間】	産業【31時間】
内 容	○環境問題	○アイヌの人々	○保育所、幼稚園 ○お菓子作り
ねらい	砂川市や北海道の豊かな自然環境を守っていくためにどのようなことが必要かを考える活動を通して、郷土の自然を大切にしたい思いを育む。	アイヌの人々に関わる歴史や文化など、テーマをもとに、設定した課題について主体的に調べ、文化や慣習を尊重する態度を育む。	保育や幼児教育に携わる方のお話を聞いたり、実際に体験したりすることを通して、子育てに関わる職業への理解を深める。 「スイーツ」が砂川市のまちづくりの顔の1つになっていることを理解し、お菓子を作っている方からお話を聞くことを通して、その苦労や面白さを知るとともに、実際に、お菓子作りを体験して、勤労が人を喜ばせることに気がつく。

学 期	学 期 時 数	月	月 時 数	領 域 (テ ー マ)	学 習 活 動	活 動 時 数
1	30	4	1	オリエンテーション	【1年間の学習の見通し】 ◆6年生で学習することについての見通しをもつ。 ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等	4
			2	歴 史	【アイヌの人々】 ◆これまでの学習を振り返り、開拓時代以前から、北海道に住んでいた人々の存在を知る。 ◆アイヌの人々が独自に育んできた文化、生活習慣、言語などについて、タブレット端末を活用して調べる。(社会科との関連)	
		1	産 業	【保育の仕事】 ◆自分自身の幼いころ(保育に従事している家族)などを想起しながら、「保育」の仕事について考える。		
		5	10	歴 史	【アイヌの人々】 ◆北海道の地名の由来を探りながら、現在の北海道にアイヌの人々のかつての生活が色濃く反映されていることに気がつく。	10

					<ul style="list-style-type: none"> ◆ゲストティーチャーを招き、アイヌの歴史や文化、生活習慣、差別を受けてきた過去などについて幅広くお話をしていただく。 ※アイヌについての知識を広げ、今後の研究テーマ設定の素材集めの一環として行う。 ◆アイヌについて学習する個人テーマを設定し、現地調査に向けて事前調査を進める。 ◆現地調査に向けた事前準備を行う。 	
		6	8	歴史	<p>【アイヌの人々】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆現地調査（ウポポイ）を行い、個人課題を解明する。 ◆追究した個人課題について、レポートにまとめる。 	10
			2	産業	<p>【保育の仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保育士や幼稚園教諭の仕事について、インターネットや書籍等で調べる。 ◆保育士や幼稚園教諭に聞いてみたい事柄を挙げ、グループで整理する。(質問者決め) 	
		7	4	歴史	<p>【アイヌの人々】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆追究した個人課題について、レポートにまとめる。 ◆保護者に探究活動の成果を発表する。 ◆発表物を掲示板に貼り、他学年に取組を紹介する。 	6
			2	産業	<p>【保育の仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保育士や幼稚園教諭をゲストティーチャーとしてお招きし、働くことのやりがいや喜び、この仕事に就いた動機などについてお話ししたりしていただく。 ※願い、理想などもお話に盛り込んでいただく。 	
2	28	8	4	産業	<p>【保育の仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保育園や幼稚園訪問に向けて、保育士や幼稚園教諭の仕事について、どのような点について学ぶかを考える。 ※個人テーマ ◆訪問時に園児たちとどのような交流をするかを考える。 	4
		9	7	産業	<p>【保育の仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保育園や幼稚園を訪問し、そこで働く人はどのような仕事をしているのかを見聞きし、理解を深める。 ◆園児たちと交流する。 ◆訪問を通して気付いたこと、感じたことをスライドにまとめ、交流し合う。 <p>【お菓子を通じたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆砂川市が「お菓子」を魅力としたまちづくりをしていることについて知る。 ◆市内にある菓子店について調べる。 	7
		10	4	産業	<p>【お菓子を通じたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆お菓子作り職人さんに聞いてみたい事柄を挙げ、グループで整理する。(質問者決め) ◆お菓子作り職人さんをゲストティーチャーとしてお招きし、働くことのやりがいや喜び、この仕事に就いた動機などについてお話ししたりしていただく。 ※願い、理想などもお話に盛り込んでいただく。 	4

		11	4	産 業	【お菓子を通じたまちづくり】 ◆砂川市の新たな名産品となるお菓子を個人で考え、友達と交流しながらグループで練り上げる。 ◆お菓子作りに必要な材料を調べ、レシピに整理する。 (家庭科との関連)	9
			5	自 然	【環境問題】 ◆日本や世界で起こっている環境問題について調べる。 ◆環境問題を引き起こしている原因について調べる。 ◆砂川市や北海道の豊かな自然環境を守っていくためにどのようなことが必要かを考える。 (社会科・理科との関連)	
		12	4	自 然	【環境問題】 ◆日本や世界で起こっている環境問題について調べる。 ◆環境問題を引き起こしている原因について調べる。 ◆砂川市や北海道の豊かな自然環境を守っていくためにどのようなことが必要かを考える。 (社会科・理科との関連)	4
3	12	1	2	自 然	【環境問題】 ◆自然環境が破壊されている現状と、その解決策について、調べたことや自分の意見や考えをスライドにまとめる。	2
		2	7	産 業	【お菓子を通じたまちづくり】 ◆グループで考えたお菓子を実際に調理し、味わう。 (家庭科との関連) ◆5年生に学習の成果を発表する。 ◆学習を振り返って、考えたことや感じたことについてまとめる。	9
			2	自 然	【環境問題】 ◆自然環境が破壊されている現状と、その解決策について、調べたことや自分の考えをスライドにまとめる。 ◆スライドをもとに、学習の成果を発表し合う。	
		3	1	学びの振り返り	【1年間の学習の振り返り】 ◆6年生で学習したことについての振り返りを行い、成果と課題を考える。	1
合計	70		70			70

(5) 7年生

7年生【70時間】(社会科・道徳科・学級活動との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時 数	自然【18時間】	歴史【35時間】	産業【15時間】
内 容	○地域 de 防災	○炭鉄港	○砂高生との交流 ○ようこそ先輩
ねらい	地域の方と協働した防災訓練を企画・立案し、実際に災害が発生することを想定した避難訓練を行うことを通して、市民意識を高める。	炭鉱を中心とした空知の発展と本道産業の歴史について、課題をもとに主体的に調べ、空知(砂川市)の歴史への理解を深める。	本校の卒業生をゲストとして招き、進路選択の際に考えたことや、働くことの素晴らしさや楽しさについての話を聞くことを通して、将来の生き方について考える。 砂川高校の生徒から、高校生活の実際や、進路選択の際に考えたこと、今後の夢について話を聞くことを通し、進路実現に向けた意欲化を図る。

学期	学期時数	月	月時数	領域(テーマ)	学習活動	活動時数
1	32	4	1	オリエンテーション	【1年間の学習の見通し】 ◆7年生で学習することについての見通しをもつ。 ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等	5
			2	自然 熊対応講習会	【地域 de 防災】 ◆北海道胆振東部地震が発生した際のことを振り返り、停電や土砂災害、家屋の倒壊などの被害が出た際の人々の対処の仕方について理解を深める。 ◆外部講師を招聘し、ヒグマの生態やヒグマ被害に遭わないようにするための方法などについてお話をいただき、ヒグマ(自然)との共生について考える。	
			2	歴史	【炭鉄港】 ◆空知管内や砂川市の歴史を振り返り、ふるさとが炭鉱によって栄えた過去があることを知る。 ◆炭鉱の名残が残されている場所を調べる。(社会科との関連)	
		5	1	自然	【地域 de 防災】 ◆砂川市職員をゲストティーチャーとしてお招きし、砂川市で自然災害が発生した際の避難場所や避難行動の	10

			9	歴史	<p>とり方についてお話をしていただき、地域防災の必要性を理解する。</p> <p>◆他人を思いやり「助ける」ために何ができるかに思いを巡らせる。 (大切な人の命について考える、愛他性、心配性バイアス)</p> <p>【炭鉄港】</p> <p>◆採掘された石炭がどのように、どこに運ばれていたのかを調べる。</p> <p>◆石炭によって砂川市・空知管内、北海道、日本がどのように栄えていったかを調べる。</p> <p>◆坑内でどのような作業が行われていたのかについて調べる。</p> <p>◆ゲストティーチャーを招き、空知の炭鉱の歴史や産業の発展、エネルギーの変化に伴う地域の変化などについて幅広くお話をしていただく。 ※炭鉄港についての知識を広げ、今後の研究テーマ設定の素材集めの一環として行う。</p> <p>◆炭鉄港について学習する個人テーマを設定し、現地調査に向けて事前調査を進める。</p> <p>◆現地調査に向けた事前準備を行う。</p>	
		6	3	自然	<p>【地域 de 防災】</p> <p>◆学校運営協議会委員をお招きし、「避難所運営ゲーム北海道版（D o はぐ）」にともに取り組みを通して、地域における避難所開設や運営についての理解を深める。</p>	10
			7	歴史	<p>【炭鉄港】</p> <p>◆現地調査（上砂川）を行い、個人課題を解明する。</p> <p>◆追究した個人課題について、発見したことやわかったことを整理する。</p>	
		7	5	自然	<p>【地域 de 防災】</p> <p>◆砂川市職員をゲストティーチャーとしてお招きし、砂川市で自然災害が発生した際の避難所運営上の配慮事項や役割などについてお話をしていただく。</p> <p>◆砂川市で避難所生活を余儀なくされた人を受け入れるためにできることや必要なことについて考える。</p> <p>◆避難してきた方を受け入れる役割を明確にさせる。 ※市役所職員や消防隊員に参画いただく。</p>	8
			2	歴史	<p>【炭鉄港】</p> <p>◆ゲストティーチャーを招き、エネルギーの変化に伴う人造石油精製の歴史についてお話をしていただく。 ※炭鉄港についての知識をさらに発展させ、新たな研究テーマ設定の素材集めの一環として行う。</p>	
2	34	8	3	自然	<p>【地域 de 防災】</p> <p>◆災害タイムラインを確認し、避難してきた方を受け入れる役割分担を行う。</p> <p>◆役割分担ごとの動きを確認する。</p>	3
		9	4	自然	<p>【地域 de 防災】</p> <p>◆災害発生を想定して、タイムラインに沿って避難してきた地域住民や低学年の子たちを避難場所に誘導し、</p>	12

			8	歴史	<p>避難所の模擬運営を体験する。 ※学級ごとの取組</p> <p>◆市役所職員の方から講評をいただき、実際に模擬運営を体験しての感想をまとめる。</p> <p>【炭鉄港】</p> <p>◆新たな課題を設定し、事前調査を進め、現地でどのようなことを探るのかを明確にする。</p> <p>◆現地調査（三笠・月形）を行い、個人課題を解明する。</p> <p>◆追究した個人課題について、発見したことやわかったことを整理する。</p>	
		10	7	歴史	<p>【炭鉄港】</p> <p>◆追究した個人課題について、レポートにまとめる。</p> <p>◆探究活動の成果を発表し合う。</p> <p>◆発表物を掲示板に貼り、他学年に取組を紹介する。</p>	9
			2	産業	<p>【砂高生との交流】</p> <p>◆義務教育学校卒業後の進路について、どのような選択肢があるのかを理解する。</p> <p>◆上級学校にあたる高等学校では、どのようなことを学んだり、どのような生活を送ったりすることになるかに興味をもつ。</p>	
		11	6	産業	<p>【砂高生との交流】</p> <p>◆砂川高校を訪問し、授業の様子や高校での活動の様子を見聞する。</p> <p>◆高校生から学校生活の様子や進路選択に当たっての悩み、考えたことなどお話をしていただく。</p> <p>◆高校の先生から、後期課程の今から心がけておくべきことや、これからの高校生活で求められることなどについてお話をしていただく。 (学級活動との関連)</p>	6
		12	4	産業	<p>【ようこそ先輩】</p> <p>◆砂川中学校の卒業生をゲストティーチャーに招き、卒業後の進路、今の仕事に付こうと思った経緯、仕事のやりがいなどについてお話をしていただく。 ※座談会形式で行い、ブースを時間ごとに巡回する。 ※随時聞きたいことを聞くことができるような形式にする。</p>	4
3	4	1	0			4
		2	3	産業	<p>【ようこそ先輩】</p> <p>◆学習を振り返り、自分の未来像（将来像）を思い描きながら、自らの特性や興味・関心、今すべきことなどについて整理する。 (道徳科との関連)</p> <p>◆学習を振り返って、考えたことや感じたことについてまとめる。</p>	
		3	1	学びの振り返り	<p>【1年間の学習の振り返り】</p> <p>◆7年生で学習したことについての振り返りを行い、成果と課題を考える。</p>	
合計	70		70			70

(6) 8年生

8年生【70時間】(社会科・英語科との教科横断的な内容)

※オリエンテーション・振り返り 各1時間

時数	自然【16時間】	歴史【7時間】	産業【45時間】
内容	○イベント企画 ・砂川編	○国際理解	○職場体験 ○北海道の産業
ねらい	これまでの学習内容を踏まえ、砂川市の自然環境や地域資源を生かしたイベント企画を立案することを通して、砂川市の魅力を再認識し、郷土への愛着を育む。	国際化が進む社会情勢に着目し、北海道や砂川市の文化や特色、魅力を外国の方に知ってもらおうプレゼンをすることを通して国際感覚を高める。	職業体験を通して、勤労の苦労や喜びに気付くとともに、自身の適性を見つめ、将来の生き方を考える。 北海道産業の特徴について、テーマをもとに設定した課題について主体的に調べ、本道の課題や魅力を探り、発展に向かうための手立てを考える。

学期	学期時数	月	月時数	領域(テーマ)	学習活動	活動時数
1	29	4	1	オリエンテーション	【1年間の学習の見通し】 ◆8年生で学習することについての見通しをもつ。 ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等	3
			2	産業	【北海道の産業】 ◆これまでの学習を踏まえ、北海道の自然環境や位置、人口なども踏まえ、北海道で盛んな産業について調査活動を通じて理解を深める。(社会科との関連) ※農業、林業、漁業、酪農業、観光業・・・	
		5	8	産業	【北海道の産業】 ◆これまでの学習を踏まえ、北海道の自然環境や位置、人口なども踏まえ、北海道で盛んな産業について調査活動を通じて理解を深める。 ◆調査活動を通して、具体的にどの産業についてより深く探求するかを決定する。 ※旅行的行事と関わらせることから、工場見学や実地調査等が可能な内容とする。 ◆設定した個人テーマについて、現地調査に向けた事前調査を進める。 ◆現地調査に向けた事前準備を行う。	8

		6	8	産 業	【北海道の産業】 ◆現地調査を行い、個人課題を解明する。 ◆追究した個人課題について、発見したことやわかったことについて、スライドにまとめる。 【職場体験】 ◆これまでの学習を振り返りながら、社会にはさまざまな仕事があることを想起させ、昨年度「ようこそ先輩」学習でまとめたものを確認させる。 ◆職場体験活動を行うための事業所を選択する。	11
		7	5	産 業	【北海道の産業】 ◆追究した個人課題について、発見したことやわかったことを、スライドにまとめる。 ◆保護者に探究活動の成果を発表する。 ※または、7年生に発表する。 ◆発表物を掲示板に貼り、他学年に取組を紹介する。 【職場体験】 ◆ゲストティーチャーを招き、職場での接遇など今後の職場体験に関わる心構えについてお話ししていただく。 ◆職場体験活動を通して学ぶテーマを決める。	7
		7	2		【職場体験】 ◆ゲストティーチャーを招き、職場での接遇など今後の職場体験に関わる心構えについてお話ししていただく。 ◆職場体験活動を通して学ぶテーマを決める。	
2	40	8	1	産 業	【職場体験】 ◆職場体験活動に関わる日程や持ち物などを確認する。	1
		9	16	産 業	【職場体験】 ◆職場体験を行う。 ◆職場体験を終えて、学んだことや気付いたこと、感想などをレポートにまとめる。 ◆事業所に礼状を書く。 ◆レポートをもとに体験したことや学んだことを、交流し合う。 ◆発表物を掲示板に貼り、他学年に取組を紹介する。	16
		10	8	自 然	【イベント企画・砂川編】 ◆北海道の産業について学んだことや、これまでに学んだ砂川市の豊かな自然環境や産業について振り返る。 ◆砂川市を活性化させることを目的とするイベントを企画することと、イベント企画の条件（日数、予算、規模、PRする内容等）を理解する。 ◆砂川市職員と青年会議所の方を講師にお招きし、イベントを企画する方法や、企画にあたっての留意点について説明をしていただく。 ◆個人で考えた企画をグループで練り上げる。	8
		11	6	自 然	【イベント企画・砂川編】 ◆練り上げた企画を「企画書」と「リーフレット」にまとめる。 ◆プレゼン用の原稿を作成し、グループ内で練習をする。	10
			4	歴 史	【国際理解】 ◆北海道の観光業の国際化に着目し、企画を外国の方にもプレゼンするための準備を行う。 ◆プレゼンの英訳を作成し、グループ内で練習をする。	

		12	2 3	自 然 歴 史	【イベント企画・砂川編】 【国際理解】 ◆企画書とリーフレットをもとにプレゼンする。 ※保護者、地域住民、市職員、青年会議所関係者、 ALT、高校の先生など、様々な方を招待する。 ◆作成物を掲示し、他学年や来校者に取組を紹介する。	5
3	1	1	0			1
		2	0			
		3	1	学びの振り返り	【1年間の学習の振り返り】 ◆8年生で学習したことについての振り返りを行い、成 果と課題を考える。	
合 計	70		70			70

■修学旅行に向けた取組を、8年生3学期段階からスタートさせることを想定した際に、指導時数がなく、学習を進められる単元もない。

- ⇒ (1) 「歴史」と「自然」を圧縮して時数を7時間程度生み出し、「自然」に9年生にまたがる単元「イベント企画・北海道編」を入れ込む。
- ⇒ (2) 「歴史」をまるまるカットして、時数を7時間程度生み出し、「自然」に9年生にまたがる単元「イベント企画・北海道編」を入れ込む。
- ⇒ (3) 「産業」の時数を圧縮して、7時間程度生み出し、「自然」に9年生にまたがる単元「イベント企画・北海道編」を入れ込む。

(7) 9年生

9年生【70時間】(社会科との教科横断的な内容)		※オリエンテーション・振り返り 各1時間	
時数	自然	歴史【28時間】	産業【10時間】
《総合》イベント企画・北海道編【30時間】			
ねらい	これまでの学習内容を踏まえ、北海道の自然環境や地域資源を生かしたイベント企画を立案することを通して、北海道の魅力や郷土への愛着を育む。		
内容		○まちづくりの未来	○起業家教育 ○金融経済学習 ○生き方教育
ねらい	「株式学習ゲーム」を体験することを通して資金管理と意思決定、お金や金融の働き、経済変動と経済政策等について理解を深める。 ◆「株式学習ゲーム」は、3～4人のチームに分かれた生徒たちが、仮想所持金(1,000万円)をもとに、東京証券取引所上場銘柄を対象に、生徒がどの銘柄を売買するのか議論しながら、実際の株価(終値)に基づいてウェブ上で株式の模擬売買を行う教材。	これまでの学習内容を踏まえ、砂川市をより魅力あるまちとするためのプランを考えることを通して、砂川市の魅力を再認識し、郷土への愛着を育む。	会社を運営している方をお招きし、お話を聞くことを通して、経済の仕組みや起業について理解を深め、就労への意欲を高める。 銀行員などの金融に携わっている方をお招きし、お話を聞くことを通して、金融や経済の仕組みについて理解を深め、経済社会における就労の現実への認識を深める。 自分自身の特性を振り返りながら、将来像を思い描き、自己実現に向けてどのように生きるべきかを考え、発表する。

学期	学期時数	月	月時数	領域(テーマ)	学習活動	活動時数
1	31	4	1	オリエンテーション	【1年間の学習の見通し】 ◆9年生で学習することについての見通しをもつ。 ・「総合的な学習の時間」では、どんな力をつけるのか ・「総合的な学習の時間」では、どのようなテーマについて学ぶのか ・どの時期にどのような活動を行うのか 等	11
			10	総合	【イベント企画・北海道編】 ◆これまでの学習を踏まえ、北海道の自然環境や地域資源、歴史、産業等について魅力や課題を考える。	

				<p>※北海道に身を置いて学んだ内容であることを意識させる。(道外から北海道を見つめる)</p> <p>◆調査活動を通して、他地域と北海道の違いを探る具体的な観点を決定する。</p> <p>※旅行的行事と関わらせることから、学習場所は北海道の自然や歴史、産業等と対極的な実地調査等が可能な内容とする。</p> <p>◆設定した個人テーマについて、現地調査に向けた事前調査を進める。</p> <p>◆現地調査に向けた事前準備を行う。</p>		
		5	10	総合	<p>【イベント企画・北海道編】</p> <p>◆現地調査を行い、個人課題を解明する。</p> <p>◆追究した個人課題を踏まえ、北海道と比較しながら改めて北海道の強みに目を向ける。</p> <p>◆北海道を活性化させることを目的とするイベントを企画することと、イベント企画の条件(日数、予算、規模、PRする内容等)を理解する。</p> <p>◆個人で考えた企画をグループで練り上げる。</p>	10
		6	6	総合	<p>【イベント企画・北海道編】</p> <p>◆練り上げた企画を「企画書」と「リーフレット」にまとめる。</p> <p>◆プレゼン用の原稿を作成し、グループ内で練習をする。</p>	6
		7	4	総合	<p>【イベント企画・北海道編】</p> <p>◆企画書とリーフレットをもとにプレゼンする。</p> <p>※保護者、地域住民、8年生など様々な方を招待する</p> <p>◆作成物を掲示し、他学年や来校者に取組を紹介する。</p>	4
2	36	8	3	産業	<p>【起業家教育】</p> <p>◆ゲストティーチャーを招き、自ら起業しようと考えたきっかけや、起業の方法、会社経営の具体などについてお話ししていただく。</p> <p>◆「私たち中学生で会社をつくろうー模擬起業体験を通して、経済の仕組みを学ぼうー」のワークシート1に取り組み、お金の使い方や経済の考え方で大切なことについて、友達との意見交換を通して考える。</p>	3
		9	10	歴史	<p>【まちづくりの未来】</p> <p>◆これまでの学習を振り返り、ふるさと砂川の魅力を想起し、このまちを持続可能なものとするにはどのようなことが求められるか考える。</p> <p>◆砂川市の現状(人口、産業、税収、サービス等)について調べ、市役所職員の方に聞いてみたいことを整理する。</p> <p>◆市役所職員の方をお招きし、まちづくりの進め方、砂川市におけるまちづくりのテーマ、まちづくりの施策、成果と課題、今後考えていくべき視点についてお話をしていただき、質問をする。</p> <p>◆砂川市を持続可能な、魅力あるまちとするために、これからどのようなまちづくりを進めるべきか個人で考える。※切込み口を示し、そこから選択させる。</p> <p>◆グループ内で、それぞれが考えたまちづくりの在り方を交流させる。</p>	10

		10	10	歴史	<p>【まちづくりの未来】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆交流したことを踏まえ、よりよいまちづくりの在り方を検討し、方向性を定める。 ◆グループで考えた「目指すまちづくり」について発表するための役割分担をし、準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・スライド作成 ・原稿作成 ・資料準備 等 ◆発表に向けた練習をする。 	13
			3	産業	<p>【金融経済学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ゲストティーチャーを招き、金融の仕組みや社会経済の実像についてお話ししていただく。 ◆「株式学習ゲーム」を体験することを通して資金管理と意思決定、お金や金融の働き、経済変動と経済政策等について理解を深める。 	
		11	8	歴史	<p>【まちづくりの未来】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆グループで作成したスライドをもとに「目指すまちづくり」をプレゼンし合い、学級代表2（3）グループを選出する。 ◆学級代表6グループによるプレゼンを学年全体で聞いて、学年代表3グループを選出する。 ◆市長をお招きし、代表3グループによる「まちづくりの未来」についてのプレゼンを聞いていただき、講評をいただく。 	8
		12	2	産業	<p>【生き方学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆9年間の学校生活を振り返り、自らの特性、将来への夢、展望などを想起し、卒業の進路選択の在り方について考える。 	2
3	3	1	0			3
		2	2	産業	<p>【生き方学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高校受験に向けた心構えについて理解する。 	
		3	1	学びの振り返り	<p>【1年間の学習の振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆9年生で学習したことについての振り返りを行い、成果と課題を考える。 	
合計	70		70			70

《参考》 「総合的な学習の時間」の内容と市立学校6校のカリキュラムとの相関

	砂川小	豊沼小	中央小	空知太小	北光小	砂川中
1年生						
2年生						
3年生	<p>地域（施設）</p> <p>防災・防犯</p> <p>まち・情報</p> <p>砂川市や近隣市町の特徴を探求</p> <p>自然</p> <p>栽培・収穫</p> <p>異文化理解</p> <p>英語・外国の文化</p> <p>集団</p>	<p>生物</p> <p>動植物</p> <p>平和</p> <p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>環境</p> <p>ゴミの分別と行方・リサイクルとリユース</p>	<p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>環境</p> <p>花卉</p> <p>食</p> <p>栽培・収穫</p> <p>地域</p>	<p>生命</p> <p>動物</p> <p>福祉</p> <p>福祉施設</p> <p>バリアフリー</p> <p>情報</p> <p>プログラム</p>	<p>情報・表現</p> <p>発表の仕方</p> <p>プログラム</p> <p>自然</p> <p>栽培・収穫</p> <p>社会</p> <p>まち</p>	
4年生	<p>地域（歴史）</p> <p>北海道開拓</p> <p>アイヌ・屯田兵</p> <p>環境・情報</p> <p>身近に自生する野草や樹木・雪</p> <p>成長</p> <p>自己の心と体の成長</p> <p>集団</p>	<p>自然科学</p> <p>平和</p> <p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>福祉</p> <p>バリアフリー・疑似体験</p>	<p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>環境</p> <p>花卉</p> <p>食</p> <p>栽培・収穫</p> <p>地域</p> <p>りんご</p>	<p>地域（歴史）</p> <p>北海道開拓</p> <p>生命</p> <p>助産師</p> <p>情報</p> <p>プログラム</p>	<p>情報・表現</p> <p>発表の仕方</p> <p>プログラム</p> <p>自然</p> <p>栽培・収穫</p> <p>社会</p> <p>まちの歴史</p>	
5年生	<p>地域（防災）</p> <p>世界の環境</p> <p>福祉・情報</p> <p>障がい者福祉</p> <p>高齢者福祉</p> <p>異年齢交流</p> <p>集団</p>	<p>地域</p> <p>平和</p> <p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>郷土</p> <p>地域の人々の暮らし・伝統と文化</p>	<p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>環境</p> <p>花卉</p> <p>食</p> <p>栽培・収穫</p> <p>稲刈り</p> <p>地域</p>	<p>地域（砂川）</p> <p>産業</p> <p>福祉</p> <p>福寿園訪問</p> <p>情報</p> <p>プログラム</p>	<p>情報・表現</p> <p>発表の仕方</p> <p>プログラム</p> <p>自然</p> <p>栽培・収穫</p> <p>社会</p> <p>基幹産業</p>	
6年生	<p>地域（産業）</p> <p>卒業研究</p> <p>福祉・情報</p>	<p>地域</p> <p>平和</p> <p>情報</p>	<p>情報</p> <p>プログラム</p> <p>環境</p>	<p>地域（道）</p> <p>観光業</p> <p>キャリア</p>	<p>情報・表現</p> <p>発表の仕方</p> <p>プログラム</p>	

	福祉施設実習 [集団]	プログラム [生命] 誕生と成長 ・ 将来の夢 [(職業学習)]	花卉 [食] 栽培・収穫 [地域]	職業しらべ [情報] プログラム	[自然] 栽培・収穫 [社会] まちづくり	
7年生						[表現] [キャリア] 専門学校訪問 [職場体験]
8年生						[地域] 札幌市の歴史・産業 [表現] [キャリア] 大学訪問 [職場調べ]
9年生						[地域] 東京・横浜の歴史・産業 [表現] [キャリア] [生き方]